



MFK-9006 ライザーベース

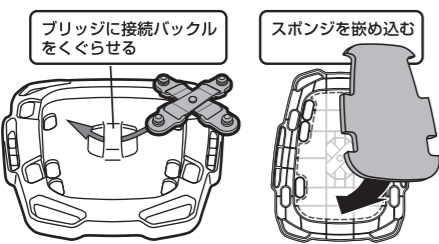
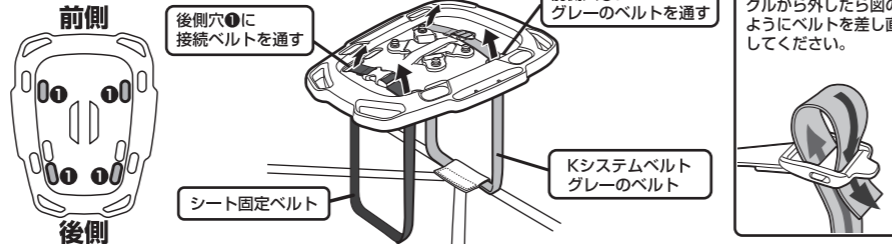
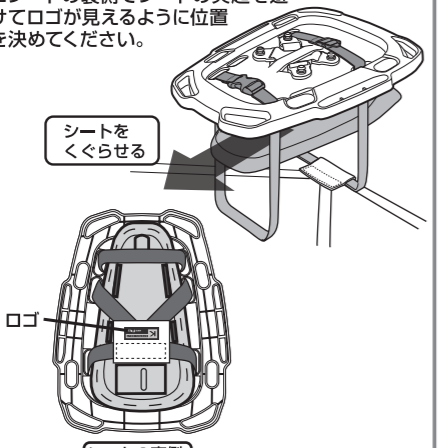
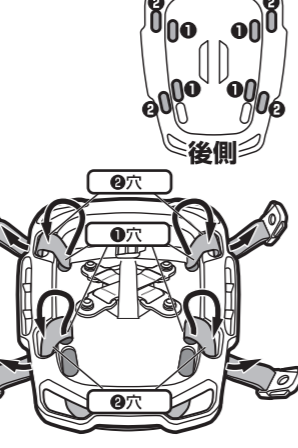
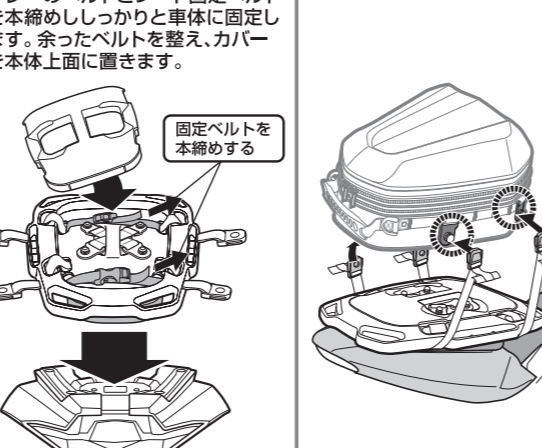
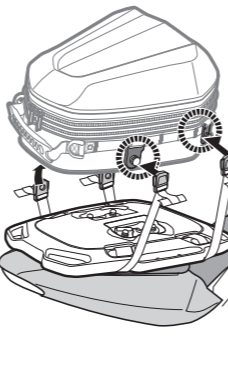
〔取扱説明書〕

●この取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しくご使用くださいますようお願いいたします。
●この取扱説明書はお読みになった後も、いつでも見られるように大切に保管してください。

バイクへの取り付け方法

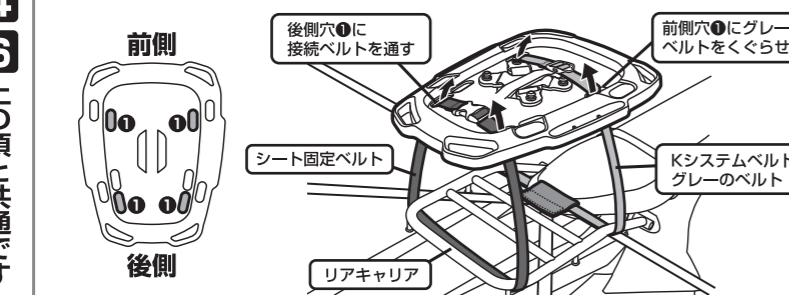
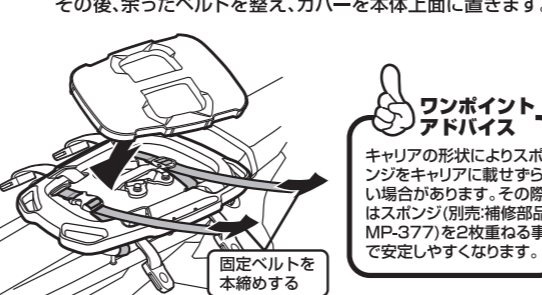
Kシステムベルトを使用した取り付け

※Kシステムベルトと接続バックルはバッグの付属品を使用します。

- 本体中央のブリッジにシートバッグ付属の接続バックルをくぐらせ、底面にスポンジを詰め込みます。

- 本体前側①の穴にKシステムベルトのグレーのベルトを、後側②の穴に付属のシート固定ベルトを通して接続します。

- シートを取り外し、本体の穴にくぐらせたKシステムベルトのグレーベルトとシート固定ベルトにシートをくぐらせ、グレーのベルトと固定ベルトでシートを仮止めます。その際、図のようにシートの裏側でシートの突起を避けてロゴが見えるように位置を決めてください。

- Kシステムベルトのバックルが付いた4本のベルトを本体の穴に①穴-②穴の順に通します。

- シートを戻します。この時にバックルのついた4本のベルトを捻じれないようにシートの外側に出してください。グレーのベルトとシート固定ベルトを本締めししっかりと車体に固定します。余ったベルトを整え、カバーを本体上面に置きます。

- バッグ本体の取扱説明書に従いシートバッグを車体に装着します。


Kシステムベルトを使用したオフロード車等のリアキャリアへの取り付け

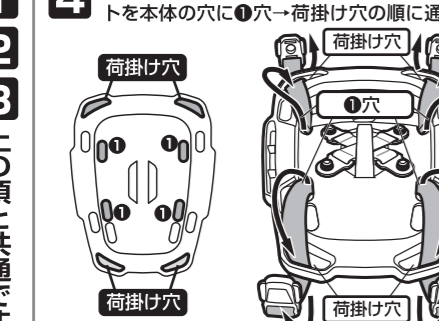
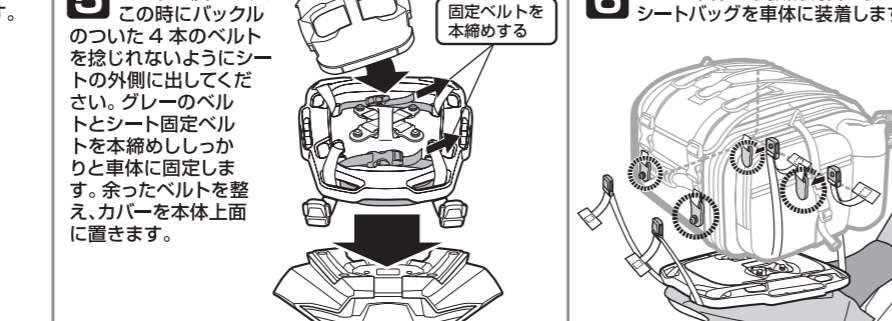
※Kシステムベルトと接続バックルはバッグの付属品を使用します。

- リアキャリアにKシステムベルトと付属の固定ベルトを図のようにくぐらせ、本体前側①の穴にKシステムベルトのグレーのベルトを、後側②の穴に付属のシート固定ベルトを通して接続します。

- グレーのベルトとシート固定ベルトを本締めししっかりと車体に固定します。この際にリアキャリアにスポンジを載せるように位置決めをして固定するとより安定します。その後、余ったベルトを整え、カバーを本体上面に置きます。


ワンポイントアドバイス
キャリアの形状によりスポンジをキャリアに載せずらい場合があります。その際はスポンジ(別売:補修部品MP-377)を2枚重ねる事で安定しやすくなります。

ミニフィールドシートバッグ、キャンピングシートバッグS、ツアーシェルシートバッグへの取り付け方法

※Kシステムベルトと接続バックルはバッグの付属品を使用します。

- シートを戻します。この時にバックルのついた4本のベルトを捻じれないようにシートの外側に出してください。グレーのベルトとシート固定ベルトを本締めししっかりと車体に固定します。余ったベルトを整え、カバーを本体上面に置きます。

- バッグ本体の取扱説明書に従いシートバッグを車体に装着します。


●部品構成

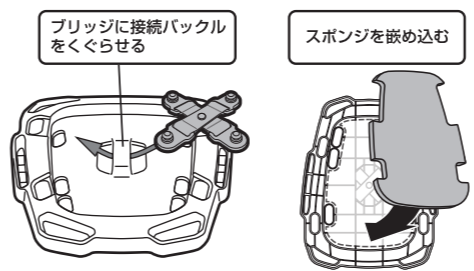
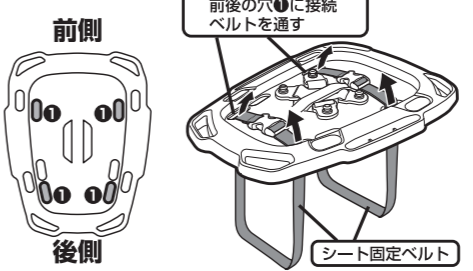
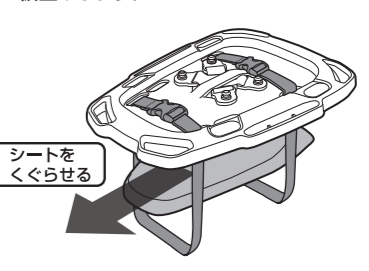
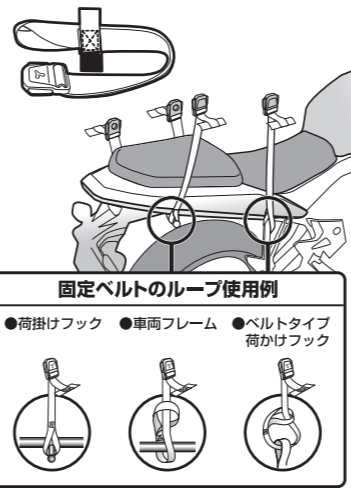
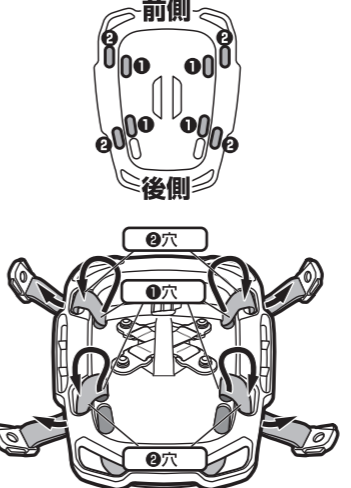
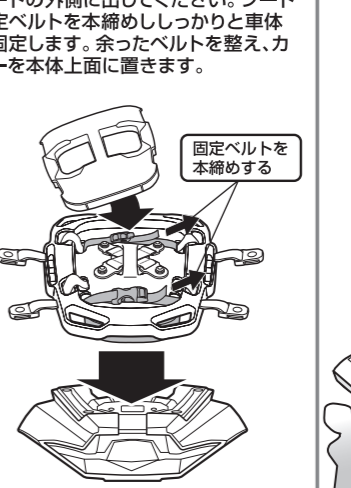
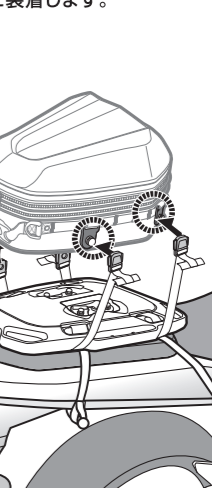
- 本体×1
- カバー×1
- スポンジ×1
- シート固定ベルト×2
- 取扱説明書

補修パーツ(消耗品パーツ)のご案内 お求めはお近くの「モトフィズ」取扱店にてご注文ください。	MP-377 スポンジ	MP-378 シート固定ベルト

バイクへの取り付け方法

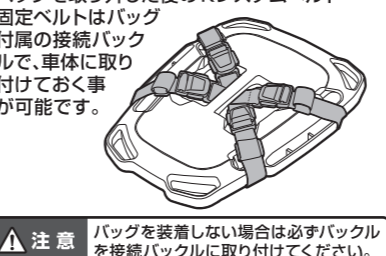
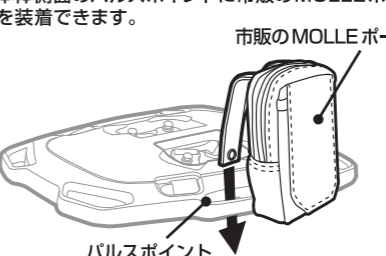
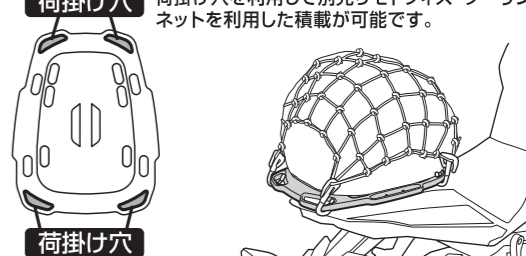
固定ベルトを使用した取り付け

※固定ベルトと接続バックルはバッグの付属品を使用します。

- 本体中央のブリッジにシートバッグ付属の接続バックルをくぐらせ、底面にスポンジを詰め込みます。

- 本体前後①の穴に付属のシート固定ベルト(2本)をそれぞれ通して接続します。

- シートを取り外し、本体穴にくぐらせたシート固定ベルトにシートをくぐらせ仮止めます。

- 固定ベルトのループを使用して下図を参考にバイクに取り付けます。

- 車両に取り付けた固定ベルトを本体の穴に①穴-②穴の順に通します。

- シートを戻します。この時に4本の固定ベルトを捻じれないようにシートの外側に出してください。シート固定ベルトを本締めししっかりと車体に固定します。余ったベルトを整え、カバーを本体上面に置きます。

- バッグ本体の取扱説明書に従いシートバッグを車体に装着します。


固定ベルトのループ使用例
●荷掛けフック ●車両フレーム ●ベルトタイプ 荷掛けフック

使用方法

- 接続バックルの使用方法**
バッグを取り外した後のKシステムベルト・固定ベルトはバッグ付属の接続バックルで、車体に取り付けておく事が可能です。

- MOLLEシステム**
本体側面のバルスポイントに市販のMOLLEポーチを装着できます。

- 荷掛け穴**
荷掛け穴を利用して別売りモトフィズ・ツーリングネットを利用した積載が可能です。


▲取り付けの注意

●本製品はKシステムベルトのサポートベースです。Kシステムベルトを使用しない大型バッグには使用出来ません。●法令を守り取り付けください。●シート・テールカウル・ウィンカーの形状等により、本製品を装着できない場合があります。事前に取り付け車両の形状を良くご確認ください。●バッグは走行に支障のない、安定した位置に装着してください。シート形状や取り付け位置等により装着後も安定しない場合がありますので、走行前に必ず操縦に支障のない事を確認し、また脱落等の無いように確実に装着してください。●走行による振動等で固定ベルト等は緩む場合があります。走行前には緩みがないか必ずチェックし、常に適切な装着状態で使用してください。●本製品やベルト等を長時間シートに取り付けた状態ですと、製品が劣化したり色移りする事がございます。特に暑い夏場等は適宜取り外してください。●バッグ本体やベルト・バックル等が車両に当たる場合は、事前に市販のプロテクターシート(モトフィズプロテクターシート:別売り)等でその部分を保護する事をお勧めします。●エンジン・マフラー・排気煙等、車体の熱くなる部分には近付けない様に装着してください。●スポンジやベルト等に傷やほつれが生じた場合は、破損、脱落の恐れがありますので必ず交換してから使用してください。(補修パーツリスト参照)

▲使用上の注意

●法定速度内でご使用ください。●バッグを装着しない場合は必ずKシステムベルトまたは固定ベルトを接続バックルに接続してください。●最大積載重量を超える積載は脱落や車両の破損の恐れがあるのでお控えください。●走行による振動等で固定ベルトが緩む場合があります。走行前には緩みがないか必ずチェックし、常に適切な装着状態で使用してください。●林道や砂利道などの荒れた路面では振動でバッグが脱落する恐れがあります。路面の状況やスピードに充分注意して走行してください。●仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。●取扱説明書に書かれている指示及び警告に従わない誤ったご使用により損害が発生した場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

タナックス株式会社
千葉県流山市おたかの森西3-5-7 〒270-0128 TEL:04-7150-2450
TANAX CORPORATION
3-5-7,OTAKANOMORINISHI,NAGAREYAMA-SHICHIBA 270-0128,JAPAN TEL:+81-4-7150-2450

TANAX WEBサイトへ
簡単アクセス!
<https://www.tanax.co.jp>